

制限レベル	1	2	2.5	3	4
制限状態	通常	一部制限	制限	大幅制限	構内活動原則禁止
概要	手洗い等を行いながら、通常の活動が行われる	感染のリスクを避けながらの活動	感染のリスクの回避を優先した活動	感染リスクの回避を最優先した活動	最低限の教育機能を維持する活動
授業	対面での通常授業	原則、感染防止措置を十分に行った上で対面授業を実施。それが難しい場合はオンラインの活用も検討する。	対面授業と、インターネットツールを用いたオンライン授業の併用、あるいはハイブリッド型授業	原則、インターネット・ツールを用いたオンライン授業	インターネット・ツールを用いたオンライン授業のみ
学生(寮生を除く)の入構	通常	一部制限	一部制限	入構制限	入構禁止
教員勤務体制	通常勤務	必要性に応じて出勤	必要性に応じて出勤	必要性に応じて出勤 (在宅勤務を推奨)	在宅勤務
職員勤務体制	通常勤務	時差出勤を含む通常勤務	一部変則的通常勤務	一部変則的通常勤務	在宅勤務
課外活動	通常	自粛要請は残るものの広範な対面活動を許可していく。 (ガイドラインを遵守の上、三密な状況を回避し、感染防止措置を行った上ででの対面活動は可とする)	自粛要請継続。ミーティング、個人活動を中心に対面活動の許可制を導入する。ガイドラインを遵守の上、三密な状況を回避できる活動について、感染防止措置を行った上ででの対面活動を許可。	構内での活動への強い自粛要請 (学外においても、複数名での対面を伴う活動への強い自粛要請)	構内での活動の禁止 (学外においても、複数名での対面を伴う活動は禁止)
窓口業務	メールまたはフォーム等を推奨。 窓口対応・電話受信は通常。	原則メールまたはフォーム等で扱う。 窓口対応・電話受信は、短縮開室・交代勤務による若干の制限。	原則メールまたはフォーム等で扱う。 窓口対応は、原則事前予約制とする。 電話受信は基本的に行わない。	メールまたはフォーム等で扱う。 窓口対応・電話受信は原則行わない。 メールまたはフォーム等で予約の上、電話応答の必要があるものは本学から電話。	メールまたはフォーム等のみ。 窓口対応・電話受信は行わない。
図書館	開館	条件付き開館 ①時短開館、②利用区域制限、 ③学外者一部利用制限、 ④相互協力、ILL継続	制限付き開館 ①時短開館、②利用区域制限、 ③学外者利用・相互利用協定中止、 ④ILL継続	制限付き開館 ①時短開館、②利用区域制限、 ③学外者利用・相互利用協定中止、 ④ILL継続 ※状況が急速に悪化した場合は、緊急閉館	閉館
施設貸出	通常	予防措置を確認した上で許可	原則、取止め	原則、取止め	原則、取止め

2020年5月15日作成
2020年7月17日改定
2021年1月8日改定
2021年3月12日改定

これまで制限レベルの判断は緊急事態宣言の有無等、「社会的な感染状況」を基準としてきましたが、今後、政府や自治体からの要請内容が、状況の変化に応じて適宜調整される可能性が想定されます。これに臨機応変に対応するという必要性を踏まえ、2021年1月8日から、本学の方針や環境も勘案した適切な感染防止を進めるため表記の一部を改訂いたしました(2020年1月8日)。

2020年度後期の現状に即し、制限レベル2.5の表記を一部改変しました(2020年3月12日)。